

OMRON

オムロン電子吸入器

スチームサフ

NE-S13

取扱説明書

このたびはオムロン電子吸入器「スチームサフ」をお買上げいただきありがとうございます。

この取扱い説明書をご熟読の上、ご活用くださいますようお願いいたします。

お読みいただいたあとも、大切に保存しておいてください。



立石電機株式会社

目 次

[1] 特 長	1
[2] 各部の名称	2
[3] ご使用上の注意	3
[4] ご使用方法	5
[5] ご使用後の片付け	7
[6] お手入れのしかた	7
[7] 仕 様	8
[8] 修理を依頼される前に	9
[9] 保証について	10
[10] 保 証 書	

スチームサワの特長

- 1. 軽量のハンディタイプです**
どこにでも持ち運びができます。また、防塵カバーがついていますから、保管にも便利です。
- 2. 30°まで傾けて使用できます**
お使いいただく机の高さなどによっては、本体をある程度傾けた方が使いやすい場合があります。吸入水があふれ出ない範囲で、とっ手を持ちながら30°まで傾けてもご使用いただけます。
- 3. 衛生的なセパレート水槽式です**
本体前部の水槽は、向かって右側が吸入水などを入れる吸入用。他の一方はノズルから噴き出された吸入水などが水滴となったものを回収する排水用です。
- 4. 熱湯のとびだし防止機能つきです**
誤ってタンクの注水口に水を入れすぎても、熱湯防止装置のツマミをセットしておきますと、熱湯のとびだしを防止することができます。
- 5. 三重安全装置つきです**
発熱素子による温度調節だけでなく、温度ヒューズ、安全弁と三重の安全装置をそなえた設計です。
- 6. 電子発熱素子を採用しています**
熱源には新開発の発熱素子を使っていますから、温度コントロールがスムーズです。
- 7. 発熱部を本体と分離しました**
本体と発熱素子を分離し、本体表面に熱が伝わりにくい構造です。

各部の名称

●本体



●付属品

計量カップ



ノズルそうじピン



その他の付属品

防塵カバー……………1

ご使用上の注意

●正しくお使いいただくために。

1. 通電中タンクに絶対注水しないでください。
電子ヒーター損傷の原因になります。

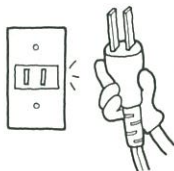


2. 本体を水などでまる洗いしないでください。
電子部品などに水がかかり、漏電や感電
などの危険性もあり、また性能劣化の原因
になります。

3. ご使用の水は、上水道をご使用ください。
井戸水や鉱物質、異物などを多く含んだ
水は使用しないでください。



5. 使用後は必ず水槽をはずして、タンクから
水を排水してください。



6. 吸入器のそばを離れるとき、およびご使用
後は、必ず電源プラグを抜いてください。

7. ぬれた手やコードをぬらしてご使用され
ますと、感電や漏電の原因になります。



●このようなことは、 さけてください。



8. タンクには40ml以上注水しないでください。
蒸気が出なくなったり、吹き出し口から
熱湯がとび出し危険です。

9. 30°以上傾けての使用や、倒したり、乱暴
に扱わないでください。吹き出し口から
湯がとびだし危険です。



10. タンクには水以外のもの(薬液など)は、
絶対に入れないでください。危険な場
合や、故障の原因になります。

11. 通電中や電源を切って2分以内はキャッ
プをはずさないでください。又、水を追
加しないでください。いずれも熱湯がふ
き出し、やけどのおそれがあります。



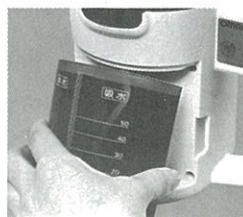
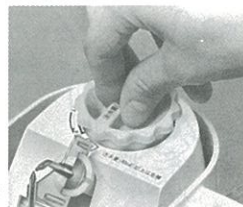
ご使用方法

- 1** キャップを左にまわしてはずし、付属の計量カップで水道の水をタンクに入れてください。

●「しまった状態」からゆっくり止まるまで左へまわす。

●軽く下に押しながら、「キャップの▽印」が「あける」の位置までまわすとあけられます。

●タンクに、つぎたし注水は絶対しないください。



- 2** タンクに水40mlを注水後、キャップを閉めます。

●「キャップの▽印」を「あける」に合わせ、軽く押しながら右へまわしそのまま(しる)までまわすと閉ります。

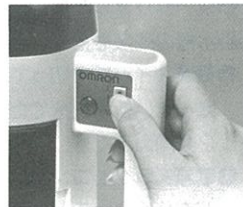


- 3** 上ボタンを本体にセットしてください
この時熱湯防止つまみを「電源ON時」の位置にしてください

- 4** 水槽に吸入水を入れ、吸入用チューブを水槽内へ入れながら本体前部の水槽台にセットしてください。

吸入水として薬剤をご使用になられる場合、医師または薬剤師にご相談ください。

- 5** 電源プラグをコンセントに差しこみ、電源スイッチを入れてください。このときパイロットランプの点灯を確かめてください。



- 6** 約3分後、熱湯防止つまみを「吸入」の位置にして、噴霧状態が安定していることを、たしかめてください。もし、湯玉がでている場合は再びつまみを「電源ON時」の位置にして20～30秒間おまちください

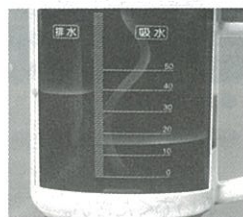


- 7** 熱湯防止つまみを「吸入」にして噴霧状態が安定してから、吹き出し口から約5cmくらい近づき、口を大きくあけて軽く呼吸しながら、蒸気をのどの奥まで送りこみます



- 8** 吸入水50mlで約7分間ご使用になれます。

- 9** 吸入水として、水以外の食塩水、薬液を使用されたときは、吸上げノズルの目づまりを防ぐため、使用後、水槽に水を入れ、1～2分間噴霧させると効果的です。

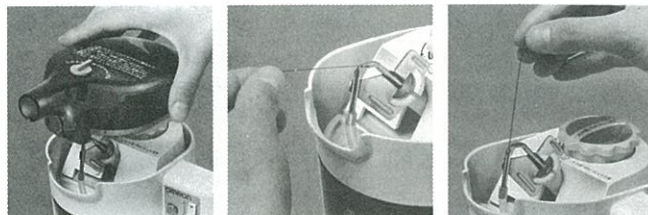


ご使用後の片付け

- ①使い終わりましたら、電源スイッチを切ってください。
- ②水槽の残液を捨て、よく洗って清潔にしておいてください。
- ③電源スイッチを切って2分以上たってから、キャップをはずして残っている水を捨てたうえで、ふたたび電源スイッチを入れて約2分間カラだきし、内部の水気をなくしてください。
- ④電源プラグをコンセントからはずし、各部の水気をふきとり本体が充分冷えたことを確かめたうえで、ホコリがかからないよう防塵カバーをかぶせ、清潔に保管してください。

お手入れのしかた

- ①長い間使っていると、水道水の不純物がたまり、ノズルがつかまることがあります。付属のノズルそうじピンで、下図のように清掃してください。



●上ぶたをはずす

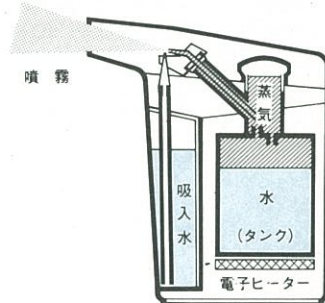
●ノズルそうじピンで清掃する

- ②本体の汚れは中性洗剤や水で湿らせた布で落とし、乾いた布でふきとってください。ベンジン、シンナーなど揮発性の薬品を使用しないでください。

仕 様

電 源	AC100V 50/60Hz
消 費 電 力	160W
温 度 ヒ ュ ーズ	動作温度115℃
タ ン ク 容 量	40mℓ
吸 入 用 水 槽	50mℓ
蒸気噴霧開始時間	通電後約3分
外 形 寸 法	高さ184 × 幅139 × 奥行156mm
重 量	約600g
型 式 認 可 番 号	▽81-12377

動作原理



- ①ヒーターで水があたたまり蒸気となる。
- ②蒸気がノズルより出る。
- ③ノズルの先が細くなっており、この部分の圧力が下がるため吸入水を吸いあげる。
- ④蒸気と吸入水の混ざったものが噴霧される。

修理を依頼される前に

不審な点、故障の場合は、内部機構をさわらずに、お買上げの販売店に遠慮なくご相談ください。なお、修理を依頼される前に電源を切り本体が充分ひえてから、つぎの点をお確かめください。

スイッチを入れても パイロットランプが つかない	●電源プラグが正しくコンセントに差しこまれていますか
5分以上たっても 蒸気が出ない	●タンクへ水を40ml以上入れませんでしたか ●ノズルはつまっていますか
蒸気の出が悪い	●水槽に吸入水が入っていますか ●吸入用チューブがきちんと吸入用水槽に入っていますか ●ノズルはつまっていますか ●キャップは正しくしまっていますか
急に蒸気がとまった	●ノズルがつまっていますか ●タンクの水がなくなっていないですか ●誤ってスイッチを切っていないですか
使用中本体底部から 水がもれる	●安全のため、本体内に水が入った場合、排水する機構になっています。少量の排水は故障ではありません。

保証について

保証期間はお買上げいただいた日から1年間です。正常なご使用状態で、この期間内に万一故障を生じた場合には、保証書の記載事項にもとづき「無償修理」いたします。期間中でも保証書のない場合は、「有償修理」となります。